

**製品名: SURF-1 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab18451**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	30kDa

**抗原情報**

遺伝子名	SURF1
別名	SURF1; SURF-1; Surfeit locus protein 1
遺伝子 ID	6834.0
SwissProt ID	Q15526
免疫原	抗血清はヒト SURF1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 171-220

**背景**

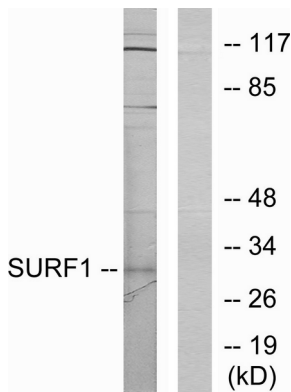
この遺伝子は、ミトコンドリア内膜に局在するタンパク質をコードし、シトクロム c 酸化酵素複合体の生合成に関与すると考えられています。このタンパク質は、酵母タンパク質 SHY1 やリケッチアタンパク質 RP733 を含む SURF1 ファミリーに属します。この遺伝子

は、配列相同性を持たない非常に密接に連鎖した遺伝子群である surfait 遺伝子クラスターに属し、SURF2 と逆鎖の双方向プロモーターを共有しています。この遺伝子の欠陥は、全身性シトクロム c 酸化酵素欠損症に伴う重篤な神経疾患であるリー症候群の原因の一つです。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],疾患: SURF1 の欠陥はリー症候群 (LS) の原因の一つです [MIM:256000]。LS は、脳皮質下領域における左右対称の壊死性病変を特徴とする重度の神経疾患であり、全身性シトクロム c 酸化酵素 (COX) 欠損症を伴うことが多い。機能:COX 複合体の生合成に関与していると考えられる。類似性:SURF1 ファミリーに属する。、

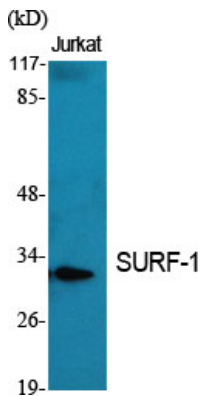
## 研究分野

タグと細胞マーカー; 細胞内マーカー; 細胞小器官; ミトコンドリア; シグナル伝達; 代謝; ミトコンドリア; 経路とプロセス; ミトコンドリア代謝; ミトコンドリアマーカー; 酸化的リン酸化; 複合体 IV; 疾患の種類; がん

## 画像データ



SURF1 抗体を用いた Jurkat 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



SURF-1 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析



SURF-1 ポリクローナル抗体を用いた Jurkat 細胞のウェスタンブロット解析

